

【2】

🔍 全訳

人類の中で、過去を客観的に見る習慣を身につけた者は、ほんのわずかしかない。ほとんどの人にとって、たとえ教育を受けた人でさえも、過去は単なる現在への序章にすぎず、それが現在と独立している限り、関心を持たれることはほとんどないどころか、現在を通してでなければ、想像することすらできない。私たちは自分自身の過去を、当時どのように感じていたかではなく、現在の状況へと至る出来事としてしか記憶していない。失敗に終わった試みでさえも、人生に大きな影響を与えた成功と同様に、慎重な計画と楽観のもとに始められたという事実を、私たちは自らに納得させることができず——実際、そうしようとさえしないのである。

🔍 第1文

Only the smallest fraction of the human race has ever acquired the habit of taking an objective view of the past.

→人類の中で、過去を客観的に見る習慣を身につけた者は、ほんのわずかしかない。

■ 解説ポイント:

- ✓ only the smallest fraction: 最も小さいごく一部。数量の極端な少なさを強調。
- ✓ acquire the habit of ~: ~の習慣を身につける。
- ✓ taking an objective view of ~: 「~を客観的に見ること」→taking は動名詞で habit of の目的語。
- ✓ objective: 「客観的な」⇔subjective「主観的な」

🔍 第2文

For most people, even most educated people, the past is merely a prologue to the present, not merely without interest in so far as it is independent of the present, but simply inconceivable except in terms of the present.

→ほとんどの人にとって、たとえ教育を受けた人でさえも、過去は単なる現在への序章にすぎず、それが現在と独立している限り、関心を持たれることはほとんどないどころか、現在を通してでなければ、想像することすらできない。

■ 解説ポイント:

- ✓ For most people, even most educated people: 挿入句。「たとえ教育を受けた人でも」
- ✓ merely a prologue to the present: 「現在への単なる序章にすぎない」
- ✓ not merely A, but B: AだけでなくBでもある → 対比構文
- ✓ in so far as ~: 「~する限りにおいて」=as far as と同義。

- ✔ inconceivable:「想像できない」/except in terms of ~:「～という観点でなければ」
- ✔ in terms of the present:「現在という枠組みで考えなければ」

🔍 第3文

The events of our own past life are remembered, not as they seemed to us at the time, but merely as incidents leading up to our present situation.

→私たちは自分自身の過去を、当時どのように感じていたかではなく、現在の状況へと至る出来事としてしか記憶していない。

■ 解説ポイント:

- ✔ not as A, but as B:「Aとしてではなく、Bとして」
- ✔ as they seemed to us at the time:当時の私たちにどう見えていたかという形で。
- ✔ leading up to ~:「～へとつながる」「～に至る過程として」
- ✔ incident:出来事、事象。
- ✔ our present situation:現在の状況。

🔍 第4文

We cannot persuade ourselves - in fact, we make no attempt to do so - that undertakings which ended in failure were entered upon with just as much forethought and optimism as those which have profoundly affected our lives.

→失敗に終わった試みでさえも、人生に大きな影響を与えた成功と同様に、慎重な計画と楽観のもとに始められたという事実を、私たちは自らに納得させることができず——実際、そうしようとさえしないのである。

■ 解説ポイント:

- ✔ cannot persuade ourselves that ~:「～だと自分に納得させることができない」
- ✔ in fact:副詞句。「実際には」
- ✔ make no attempt to do so:「そうしようとさえしない」
- ✔ were entered upon:enter upon ~「～を始める」の受動態。
- ✔ with just as much A as B:Bと同じくらいのAを持って

[3]

🔍 全訳

ブッチャーが撮影した人々は、写真が時間を凍結し、ある意味で永遠性を与える力を持っていることを強く意識していた。彼の多くの写真では、人々は亡くなったり不在であったりする家族の代わりに写真を手にしている。そのような場合、写真は本物の人物の地位にまで昇格する。おそら

No27

く、この「写真に対する敬意」のために、人々はめったに最良の服装以下で撮影されることはなかった。実際、家族の中には、きちんとした服を持っていなかったために家族写真から外されたという記録もある。

🔍 第1文

The people that Butcher photographed were intensely aware of the ability of the photograph to freeze time and, in a sense, provide immortality.

→ ブッチャーが撮影した人々は、写真が時間を凍結し、ある意味で永遠性を与える力をもっていることを強く意識していた。

■ 解説ポイント:

- ✓ that Butcher photographed: 関係代名詞。先行詞 the people を修飾。
 - ✓ be aware of A: 「A を意識している」。書き換え: be aware that S V (～ということを意識している)。
 - ✓ the ability of the photograph to freeze time: 「写真が時間を凍結する能力」。= the photograph is able to freeze time を名詞化した表現。
 - ✓ in a sense: 「ある意味で」。挿入句。
 - ✓ provide immortality: 「不死／永遠性を与える」。
 - ✓ immortality [imɔ:rtæləti]: 語源 im-(否定)+mortal(死すべき)+-ity(名詞語尾)。= 「不死」。
類義語: eternity [itə:rnəti] 「永遠」、perpetuity [pə:rpətjʊ:əti] 「永久」。
-

🔍 第2文

In a number of his pictures, people hold photographs to replace deceased or absent family members.

→ 彼の多くの写真の中で、人々は亡くなったり不在であったりする家族の代わりに写真を手にしている。

■ 解説ポイント:

- ✓ in a number of his pictures: 「彼の多くの写真の中で」。
 - ✓ hold photographs to replace ...: to 不定詞が目的・結果の用法。
 - ✓ deceased: 「亡くなった」。absent: 「不在の」。
 - ✓ the image: 「画像／映像」→ 「写真」の意味になるのは、写真が「像(=見たものの再現)」であるため。
-

🔍 第3文

In such cases photographs ascend to the status of a real person.

→ そのような場合、写真は本物の人物の地位にまで昇格する。

■ 解説ポイント:

✔ ascend to A:「A へと昇格する」。語源 ad-(~へ)+scandere(登る)。

関連語: descend(下る)、transcend(超越する)、condescend(へりくだる)。

✔ the status of a real person:「実在の人間という地位」。

🔍 第4文

It is perhaps because of this respect for the image that people were seldom photographed in less than their best clothing.

→ おそらくこの「写真に対する敬意」ゆえに、人々はめったに最高の服装以下では撮影されなかったのである。

■ 解説ポイント:

✔ It is ... that ...:強調構文。特に It is の後に副詞要素(副詞・前置詞句・副詞節)が置かれる場合は、強調構文の可能性が高い。

✔ be photographed:受動態。「撮影される」。

✔ in less than their best clothing:「最良の服装以下で」。less than は否定的強調。

🔍 第5文

In fact, there are records of family members' being excluded from family photographs because they did not own proper attire.

→ 実際、家族の中には、きちんとした服を持っていなかったために家族写真から外されたという記録もある。

■ 解説ポイント:

✔ in fact:「①実際に」「②しかし実際は」の二義的用法をもつ。

✔ there are records of ...:「~という記録がある」。同格の of

✔ family members' being excluded:動名詞の受動態。所有格 's がつき「~が除外されること」。

✔ because they did not own proper attire:「適切な服を所有していなかったので」。

✔ attire [ətáɪər]:「衣服」。語源はラテン語 *attitare*(整える)。=「身なりを整えたもの」。

【3】

🔍 全訳

ブッチャーが撮影した人々は、写真が時間を凍結し、ある意味で永遠性を与える力をもっていることを強く意識していた。彼の多くの写真では、人々は亡くなったり不在であったりする家族の代わりに写真を手にしている。そのような場合、写真は本物の人物の地位にまで昇格する。おそらく、

No27

この「写真に対する敬意」のために、人々はめったに最良の服装以下で撮影されることはなかった。実際、家族の中には、きちんとした服を持っていなかったために家族写真から外されたという記録もある。

🔍 第1文

The people that Butcher photographed were intensely aware of the ability of the photograph to freeze time and, in a sense, provide immortality.

→ ブッチャーが撮影した人々は、写真が時間を凍結し、ある意味で永遠性を与える力をもっていることを強く意識していた。

■ 解説ポイント:

- ✓ that Butcher photographed:関係代名詞。先行詞 the people を修飾。
- ✓ be aware of A:「Aを意識している」。書き換え:be aware that S V(～ということを意識している)。
- ✓ intensely:「強く」。aware を強調。
- ✓ the ability of the photograph to freeze time:「写真が時間を凍結する能力」。= the photograph is able to freeze time を名詞化した表現。
- ✓ in a sense:「ある意味で」。挿入句。
- ✓ provide immortality:「不死/永遠性を与える」。
- ✓ immortality [imɔ:rtæləti]:語源 im-(否定)+mortal(死すべき)+-ity(名詞語尾)。=「不死」。
類義語:eternity [itə:rnəti]「永遠」、perpetuity [pə:rpətjʊ:əti]「永久」。

🔍 第2文

In a number of his pictures, people hold photographs to replace deceased or absent family members.

→ 彼の多くの写真の中で、人々は亡くなったり不在であったりする家族の代わりに写真を手にしている。

■ 解説ポイント:

- ✓ in a number of his pictures:「彼の多くの写真の中で」。
- ✓ hold photographs to replace ...:to 不定詞が目的・結果の用法。
- ✓ deceased:「亡くなった」。absent:「不在の」。
- ✓ the image:「画像/映像」→「写真」の意味になるのは、写真が「像(=見たものの再現)」であるため。

🔍 第3文

In such cases photographs ascend to the status of a real person.

→ そのような場合、写真は本物の人物の地位にまで昇格する。

■ 解説ポイント:

- ✓ in such cases:「そのような場合に」。
- ✓ ascend to A:「A へと昇格する」。語源 ad-(~へ)+scandere(登る)。
関連語:descend(下る)、transcend(超越する)、condescend(へりくだる)。
- ✓ the status of a real person:「実在の人間という地位」。

🔍 第4文

It is perhaps because of this respect for the image that people were seldom photographed in less than their best clothing.

→ おそらくこの「写真に対する敬意」ゆえに、人々はめったに最高の服装以下では撮影されなかったのである。

■ 解説ポイント:

- ✓ It is ... that ...:強調構文。特に It is の後に副詞要素(副詞・前置詞句・副詞節)が置かれる場合は、強調構文の可能性が高い。
- ✓ respect for the image:「写真に対する敬意」。
- ✓ be photographed:受動態。「撮影される」。
- ✓ in less than their best clothing:「最良の服装以下で」。less than は否定的強調。

🔍 第5文

In fact, there are records of family members' being excluded from family photographs because they did not own proper attire.

→ 実際、家族の中には、きちんとした服を持っていなかったために家族写真から外されたという記録もある。

■ 解説ポイント:

- ✓ in fact:「①実際に」「②しかし実際は」の二義的用法をもつ。
- ✓ there are records of ...:「~という記録がある」。
- ✓ family members' being excluded:動名詞の受動態。所有格 's がつき「~が除外されること」。
- ✓ because they did not own proper attire:「適切な服を所有していなかったので」。
- ✓ attire [ətáíər]:「衣服」。語源はラテン語 *attitare*(整える)。「身なりを整えたもの」。

[4]

🔍 全訳

No27

いまだに自然界とその住人を、人間に仕える道具・物体・資源以外の価値を持たないものと見なす人々がいる。こうした見方は、いかなる階層も認めず、人間と動植物界の間に隔たりも見ない先住民の考え方とは大きく異なる。彼らは地上のあらゆる生き物を、共に旅をする仲間であり精神的な教師であると見なしている。

🔍 第1文

Some people still persist in a view of the natural world and its inhabitants as having no other value than to serve humans as tools, objects, and resources.

→ いまだに自然界とその住人を、人間に仕える道具・物体・資源以外の価値を持たないものと見なす人々がいる。

■ 解説ポイント:

✔ persist in A:「Aを固く守る／主張し続ける」。

・語源:per-(徹底的に)+sistere(立つ)。「立ち続ける」→「固執する」。

・関連語:insist(主張する)、consist(成り立つ)、assist(助ける)。

✔ a view of ... as ~ing:「…を~であるとする見方」。view A as B の名詞化。

・この as は前置詞で「見認の as」。

✔ having no other value than to V:「Vする以外の価値を持たない」。no other ... than =「~以外に…はない」。

✔ serve A as B:「AにとってBとして役立つ」。この as も前置詞で「役割・機能を示す as」。

例:The stick served him as a weapon.「その棒は彼にとって武器として役立った」。

✔ tools, objects, and resources:「道具、物体、資源」。列挙による強調。

🔍 第2文

This approach is very different from that of indigenous people who recognize no such hierarchy and do not see a separating wall between humans and the animal and plant kingdoms.

→ こうした見方は、いかなる階層も認めず、人間と動植物界の間に隔たりも見ない先住民の考え方とは大きく異なる。

■ 解説ポイント:

✔ this approach:「この見方」。

✔ that of indigenous people:「先住民のそれ」。that は approach を受ける。

✔ indigenous people:「先住民」。

・語源:in-(中に)+gignere(生じる)→「その土地で生まれた」=土着の。

✔ who 以下は関係詞節。indigenous people を修飾。

✔ recognize no such hierarchy:「そのような序列を認めない」。

・hierarchy [háìərə:rki]:ギリシャ語 hierarkhia(聖なる支配)→ hieros(聖なる)+ arkhein(支配する)。

✓ do not see a separating wall between ...:「～の間に隔たりを見ない」。

✓ the animal and plant kingdoms:「動物界と植物界」。

🔍 第3文

They regard all creatures of the earth as fellow travelers and spiritual teachers.

→ 彼らは地上のあらゆる生き物を、共に旅をする仲間であり精神的な教師であると見なしている。

■ 解説ポイント:

✓ regard A as B:「A を B と見なす」。代表的な第5文型(SVOC)。この as も前置詞で「見認の as」。

✓ all creatures:「すべての生き物」。all は名詞 creatures を強調し、「例外なくすべての～」を意味する。

✓ fellow travelers:「共に旅する仲間」。宗教的・比喩的響きもある。

✓ spiritual teachers:「精神的な教師」。